

服薬指導データを用いた医薬品安全を見守る自然言語処理基盤の開発

1. 研究の対象

がん専門病院（大阪国際がんセンター）に外来通院した乳がん患者の服薬指導データ（2019年9月～2021年8月）。

2. 研究目的・方法

薬剤師が患者面談時に記述する服薬指導データを材料に、不正・不適切な医薬品使用や関連する有害事象を検出するシステムや服薬指導入力支援システムを構築します。

がん専門病院（大阪国際がんセンター）に外来通院した乳がん患者の服薬指導データ約2,000件を対象に、SOAP（主観的データ、客観的データ、評価、計画についての記録）のS、O、A部分を抽出します。個人を特定できないよう処理したデータセットを用い、奈良先端科学技術大学院大学ソーシャル・コンピューティング研究室にて、解析と応答装置開発を行います。開発したシステムを大阪国際がんセンターにて検証します。

3. 研究に用いる情報の種類

服薬指導データ、診療情報（年齢、性別、処方内容など）。

4. 外部への情報の提供

個人を特定できないよう処理したデータセットを用い、特定の関係者以外はアクセスできません。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者・研究責任者

〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916-5 ☎0743-72-5250

奈良先端科学技術大学院大学

先端科学技術研究科 教授 荒牧英治

実施医療機関・共同研究責任者

〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69、☎06-6945-1181

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター

がん対策センター 所長 宮代 勲

研究事務局・事務局責任者

奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科・研究員 眞鍋雅恵

解析責任者

奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科・准教授 若宮翔子

その他の共同研究者

奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科 矢田 竣太郎

奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科 川端 京子

奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科 藤牧 貴子

研究協力者

大阪国際がんセンター・薬局 薬局長 高木麻里

大阪国際がんセンター・がん対策センター・レジデント 加藤美寿季

大阪国際がんセンター・がん対策センター・保健師 工藤榛香

奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科 川上 庶子

国立情報学研究所・コンテンツ科学研究系・教授 相澤彰子

LINE 株式会社・AI 開発室・リサーチャー 上野 道彦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター がん対策センター 加藤美寿季

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

実施医療機関・研究責任者

〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69、☎06-6945-1181

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター

がん対策センター 所長 宮代 勲

研究代表者

〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916-5 ☎0743-72-5250

奈良先端科学技術大学院大学

先端科学技術研究科 教授 荒牧英治